

平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月13日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社ユニマツそよ風

コード番号 9707 URL <http://www.unimat-soyokaze.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 渡邊 信義

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 管理本部本部長 (氏名) 小野 吉広

TEL 03-5413-8228

四半期報告書提出予定日 平成24年8月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	9,185	—	401	—	400	—	346	—
24年3月期第1四半期	7,962	15.0	471	14.5	407	52.4	343	37.7

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 260百万円 (—%) 24年3月期第1四半期 360百万円 (52.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	40.43	—
24年3月期第1四半期	40.05	—

(注) 平成24年3月期より決算期(事業年度の末日)を5月31日より3月31日に変更しております。これに伴い、平成25年3月期第1四半期(4月1日から6月30日)と、比較の対象となる平成24年3月期第1四半期(6月1日から8月31日)の月度が異なるため、平成25年3月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	33,074	10,308	30.2	1,163.93
24年3月期	33,029	10,134	29.7	1,144.38

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 9,986百万円 24年3月期 9,818百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	18,340	—	1,161	—	1,035	—	855	—	99.65
通期	38,200	—	2,050	—	1,740	—	1,370	—	159.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成24年3月期は決算期(事業年度の末日)の変更の経過期間であるため、平成23年6月1日から平成24年3月31日の10ヶ月決算となります。これに伴い平成25年3月期の連結業績予想の第2四半期(累計)及び通期の対前期増減率は記載していません。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 - ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	8,598,912 株	24年3月期	8,598,912 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	18,807 株	24年3月期	18,761 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	8,580,136 株	24年3月期1Q	8,580,438 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	P. 6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	P. 7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 8
(4) 継続企業の前提に関する注記	P. 10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 10
(6) セグメント情報等	P. 10
(7) 重要な後発事象	P. 11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、国内の企業生産活動や個人消費は緩やかな回復傾向を見せているものの、電力供給に対する懸念、欧州の金融不安に起因する円高・株安などの影響を受け、依然として先行きの不透明感が強い中で推移いたしました。

一方、介護業界の状況としては、24時間対応の定期巡回、随時対応サービスの創設等を定めた改正介護保険法が4月に施行され、在宅重視の介護サービスの方針を強める同制度のもとで、既存サービスの供給体制の修正、転換を含めた対策が業界各社に求められております。

このような環境の中で当社グループは、地域の皆様に「大丈夫！『そよ風』があるから」と言ってもらえる、信頼と安心の介護サービスを提供することをスローガンに掲げ、「ケアセンターそよ風」の施設整備とサービスの品質向上に注力してまいりました。当第1四半期連結累計期間において介護拠点の新設展開を推進し、介護拠点6施設を新たに開設いたしました。また当社は連結子会社1社からの事業譲受（平成24年6月30日付）、同じく連結子会社5社を吸収合併（平成24年7月1日付）し、名実ともにそよ風グループの一体的な運営体制の確立を実現いたしました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は91億8千5百万円、営業利益は4億1百万円、経常利益は4億円、四半期純利益は3億4千6百万円となりました。

なお、当社は前連結会計年度（平成24年3月期）より決算期を5月31日から3月31日に変更しており、平成25年3月期第1四半期（4月1日から6月30日）と、比較の対象となる平成24年3月期第1四半期（6月1日から8月31日）の月度が異なるため、平成25年3月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

事業の種類別セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

[介護事業]

介護事業におきましては、当第1四半期連結累計期間において、複合型介護サービス拠点「ケアセンターそよ風」を6か所新規開設したほか、連結子会社との吸収合併及び事業譲受による経営統合により、平成24年7月1日現在、「ケアセンターそよ風」は、直営で217拠点、FC施設1拠点の合計218拠点となりました。

サービス強化への取り組みとして、高齢者生涯学習文化教室「そよ風ルネッサ」の拡大を図るとともに、教育研修委員会主催による社内研修の実施により、職員の知識、スキルの向上を図っております。さらに、地域の皆様の在宅介護サービスに対するニーズに応えるべく、訪問介護並びに訪問看護のサービス提供体制の構築や、デイサービスの日曜日営業等の取り組みを積極的に推進し、「ケアセンターそよ風」の一層の機能充実・強化を図っております。

これらの施策を含め、地域の皆様により多くのご利用をいただけるよう、施設稼働率向上に努めた結果、介護サービスにおける利用者数および稼働率は、いずれも順調に推移し、売上高は90億7千9百万円、営業利益は6億6百万円となりました。

[その他の事業]

連結子会社が運営するシニア向けマンション事業におきましては、継続的な営業活動の実施や幅広い顧客ニーズに対応できる施設運営を推進し、順調に推移しております。売上高は2億6千1百万円、営業利益は4千4百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末につきましては、総資産330億7千4百万円（前連結会計年度末比4千4百万円増）となりました。これは主に、賞与支給及び法人税等の納税による現金及び預金の減少及びリース資産の計上に伴う増加によるものです。また負債については主に、長期借入金の返済による減少及び納付に伴う未払法人税等の減少、リース債務の計上により227億6千5百万円（前連結会計年度末比1億3千万円減）となり、純資産は主に四半期純利益の計上により103億8百万円（前連結会計年度末比1億7千4百万円増）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べて11億3百万円減少し、30億8千9百万円となりました。当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において営業活動の結果使用した資金は2億7千8百万円（前年同期は3億3千万円の収入）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益3億4千8百万円、減価償却費2億4千5百万円、賞与引当金の減少3億5百万円、売上債権の増加1億5千6百万円、法人税等の支払額2億1千4百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において投資活動の結果使用した資金は3億6千9百万円(前年同期は3億2千7百万円の収入)となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出3億2千1百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において財務活動の結果使用した資金は4億5千5百万円(前年同期は2億4千5百万円の支出)となりました。これは主に長期借入金の返済による支出3億3百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成24年5月14日の決算短信で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(耐用年数の変更)

連結子会社が保有する京都ケアセンターそよ風の建物付属設備は、当連結会計期間中において移転が決定しており、利用不能となる資産の耐用年数を移転予定月までの期間に見直しを行ったため、将来にわたり変更しております。これにより、従来に比べて、当第1四半期連結累計期間の減価償却費は9,677千円増加し、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は同額減少しております。

なお、セグメントに与える影響については、セグメント情報等に記載しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,329,553	3,215,717
受取手形及び売掛金	4,888,772	5,043,745
商品及び製品	15,269	13,060
原材料及び貯蔵品	25,713	26,060
その他	2,206,489	2,334,695
貸倒引当金	△60,013	△49,007
流動資産合計	11,405,784	10,584,271
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,781,896	9,767,679
土地	3,054,016	3,124,810
リース資産(純額)	2,758,533	3,645,461
その他(純額)	485,910	491,774
有形固定資産合計	16,080,356	17,029,726
無形固定資産		
のれん	567,676	537,650
その他	237,240	269,021
無形固定資産合計	804,917	806,672
投資その他の資産		
差入保証金	2,166,349	2,130,892
その他	5,221,364	4,990,495
貸倒引当金	△2,649,285	△2,467,960
投資その他の資産合計	4,738,428	4,653,427
固定資産合計	21,623,702	22,489,826
資産合計	33,029,486	33,074,097
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	566,850	442,584
短期借入金	3,000,000	3,000,000
1年内返済予定の長期借入金	1,160,756	1,140,656
リース債務	85,037	107,329
未払法人税等	265,758	70,937
賞与引当金	574,725	268,872
その他	3,293,299	3,216,877
流動負債合計	8,946,427	8,247,257

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
固定負債		
長期借入金	7,148,281	6,864,692
リース債務	2,820,874	3,776,531
長期預り保証金	2,981,963	2,870,095
退職給付引当金	653,280	683,502
役員退職慰労引当金	29,615	20,349
債務保証損失引当金	22,014	20,160
その他	292,883	282,539
固定負債合計	13,948,913	14,517,869
負債合計	22,895,340	22,765,127
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,479,068	8,479,068
利益剰余金	1,243,477	1,504,567
自己株式	△146,812	△146,845
株主資本合計	9,575,734	9,836,791
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	243,183	149,814
その他の包括利益累計額合計	243,183	149,814
少数株主持分	315,228	322,365
純資産合計	10,134,145	10,308,970
負債純資産合計	33,029,486	33,074,097

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成23年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
売上高	7,962,670	9,185,157
売上原価	7,003,434	8,163,892
売上総利益	959,235	1,021,265
販売費及び一般管理費	487,478	619,521
営業利益	471,757	401,743
営業外収益		
受取利息	2,222	2,444
受取配当金	6,052	11,122
負ののれん償却額	90	90
貸倒引当金戻入額	37,249	35,571
賞与引当金戻入額	—	72,664
交付金収入	119,630	3,004
その他	23,044	24,294
営業外収益合計	188,290	149,192
営業外費用		
支払利息	94,031	110,930
交付金特別手当	119,624	585
その他	38,468	38,860
営業外費用合計	252,124	150,376
経常利益	407,922	400,558
特別利益		
固定資産売却益	28,381	—
補助金収入	—	34,464
その他	118	—
特別利益合計	28,500	34,464
特別損失		
固定資産売却損	40,238	—
固定資産除却損	5,212	26,495
固定資産圧縮損	—	34,464
繰延消費税償却	—	25,233
その他	1,407	50
特別損失合計	46,858	86,243
税金等調整前四半期純利益	389,564	348,779
法人税、住民税及び事業税	45,327	47,273
法人税等還付税額	—	△53,408
法人税等調整額	555	886
法人税等合計	45,882	△5,248
少数株主損益調整前四半期純利益	343,681	354,028
少数株主利益	—	7,137
四半期純利益	343,681	346,891

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成23年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	343,681	354,028
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	16,390	△93,369
その他の包括利益合計	16,390	△93,369
四半期包括利益	360,072	260,659
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	360,072	253,522
少数株主に係る四半期包括利益	—	7,137

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成23年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	389,564	348,779
減価償却費	175,328	245,238
のれん償却額	9,755	29,935
投資有価証券評価損益(△は益)	—	0
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△37,249	△32,481
賞与引当金の増減額(△は減少)	311,137	△305,852
退職給付引当金の増減額(△は減少)	20,898	30,221
債務保証損失引当金の増減額(△は減少)	△9,505	△1,854
受取利息及び受取配当金	△8,275	△13,566
支払利息	94,031	110,930
有形固定資産売却損益(△は益)	11,856	—
固定資産圧縮損	—	34,464
補助金収入	—	△34,464
売上債権の増減額(△は増加)	△127,021	△156,313
たな卸資産の増減額(△は増加)	△693	1,861
仕入債務の増減額(△は減少)	13,236	△91,756
未払消費税等の増減額(△は減少)	9,138	△4,894
預り保証金の増減額(△は減少)	△97,784	△171,190
未払費用の増減額(△は減少)	170,433	△64,545
その他	△378,426	110,332
小計	546,423	34,844
利息及び配当金の受取額	11,367	13,657
利息の支払額	△78,672	△113,315
法人税等の支払額	△148,883	△214,174
営業活動によるキャッシュ・フロー	330,235	△278,989
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	—	10,000
有形固定資産の取得による支出	△59,989	△321,809
有形固定資産の売却による収入	220,481	—
投資有価証券の取得による支出	—	△70,000
無形固定資産の取得による支出	—	△38,540
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△600	—
補助金の受取額	31,838	74,215
貸付金の回収による収入	5,850	6,150
その他	129,728	△29,313
投資活動によるキャッシュ・フロー	327,309	△369,298

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成23年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△179,397	△303,689
自己株式の取得による支出	—	△32
固定資産に係る割賦債務等の返済による支出	△66,059	△72,799
配当金の支払額	—	△79,027
財務活動によるキャッシュ・フロー	△245,456	△455,549
現金及び現金同等物に係る換算差額		
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	412,088	△1,103,836
現金及び現金同等物の期首残高	2,125,548	4,192,960
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	45,046	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,582,682	3,089,124

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年6月1日至平成23年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 3
	介護事業	計				
売上高						
外部顧客への売上高	7,851,860	7,851,860	110,809	7,962,670	—	7,962,670
セグメント間の内部売 上高又は振替高	1,288	1,288	128,670	129,958	△129,958	—
計	7,853,149	7,853,149	239,479	8,092,628	△129,958	7,962,670
セグメント利益	664,935	664,935	13,343	678,279	△206,522	471,757

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業、高齢者向けマンション事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△206,522千円には、セグメント間取引消去45千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△206,567千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 3
	介護事業	計				
売上高						
外部顧客への売上高	9,077,961	9,077,961	107,196	9,185,157	—	9,185,157
セグメント間の内部売 上高又は振替高	1,288	1,288	153,990	155,278	△155,278	—
計	9,079,249	9,079,249	261,186	9,340,436	△155,278	9,185,157
セグメント利益	606,297	606,297	44,896	651,194	△249,450	401,743

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業、高齢者向けマンション事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△249,450千円には、セグメント間取引消去1,157千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△250,607千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(耐用年数の変更)

一部の連結子会社は、当第1四半期連結会計期間より、一部の有形固定資産の耐用年数を変更しております。

この変更に伴い、従来の耐用年数によった場合に比べ、当第1四半期連結累計期間のセグメント利益は、「介護事業」セグメントで9,677千円減少しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

(連結子会社の合併)

当社は、平成24年5月14日に締結した合併契約書に基づき、平成24年6月26日開催の当社定時株主総会の承認のもと、平成24年7月1日をもって連結子会社である、株式会社日本メディケアサポート（以下「日本メディケアサポート」という。）、株式会社クラシック・コミュニティ（以下「クラシック・コミュニティ」という。）、アクティバ株式会社（以下「アクティバ」という。）、株式会社メープルヴィラ（以下「メープルヴィラ」という。）及び株式会社そよ風九州（以下「そよ風九州」という。）の5社を吸収合併いたしました。

1. 合併の方法

当社を存続会社とする吸収合併方式で、日本メディケアサポート、クラシック・コミュニティ、アクティバ、メープルヴィラ及びそよ風九州は解散します。

2. 合併に係る割当ての内容

①日本メディケアサポート

存続会社である当社以外の日本メディケアサポート株主に対して1株当たり35千円（総額280百万円）の合併交付金を支払う。

②クラシック・コミュニティ、アクティバ、メープルヴィラ及びそよ風九州

全株式を所有しておりますので、本合併による新株式の発行及び資本金の増加並びに合併交付金の支払はありません。

3. 合併相手会社の概要

[消滅会社1]（平成24年3月31日現在）

商号	株式会社日本メディケアサポート
資本金の額	2,100百万円
純資産	1,653百万円
総資産	4,194百万円
売上高	4,243百万円
当期純利益	166百万円

[消滅会社2]（平成24年3月31日現在）

商号	株式会社クラシック・コミュニティ
資本金の額	90百万円
純資産	340百万円
総資産	771百万円
売上高	161百万円
当期純利益	31百万円

(注) 決算期の変更をおこなっており、平成23年6月1日～平成24年3月31日の10ヶ月の変則決算となっております。

[消滅会社3] (平成24年3月31日現在)

商号	アクティバ株式会社
資本金の額	90百万円
純資産	402百万円
総資産	3,195百万円
売上高	1,685百万円
当期純利益	149百万円

[消滅会社4] (平成24年3月31日現在)

商号	株式会社メープルヴィラ
資本金の額	90百万円
純資産	198百万円
総資産	1,430百万円
売上高	497百万円
当期純利益	8百万円

[消滅会社5] (平成24年3月31日現在)

商号	株式会社そよ風九州
資本金の額	50百万円
純資産	△191百万円
総資産	783百万円
売上高	354百万円
当期純利益	19百万円

4. 合併の効力発生日
平成24年7月1日